

2019-20年度R I テーマ
 ROTARY CONNECTS THE WORLD
 ローターリーは世界をつなぐ



R I 会長
 マーク・ダニエル・マローニー

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	宮本 和彦	会計	田中 幸俊	管理運営	本庄 純夫
会長エレクト	久藤 孝仁	S A A	三好 静子	会員組織	堀越 賢二
副会長	山根 積	副S A A	金澤 節生	奉仕	吉本きよ子
幹事	山根 積	直前会長	板場 英行	広報	大成 義彦
副幹事	三好 静子			R 財団	野田 眞治

事務局/〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号

TEL/0846-22-7570 FAX/0846-22-7651

E-mail/rc-take@estate.ocn.ne.jp

http://www.takehara-rc.com

例会日/毎週木曜日12:30~13:30

例会場/大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 12月5日

誕生祝・各会員各記念日祝
 誕生月該当者会員卓話

次週のプログラム 12月8日

竹原RC創立55周年式典

【2019年11月28日 第2677回 例会記録】

- 点 鐘
- ロータリーソング：それこそロータリー
- ゲスト：地区財団委員会
 監査委員 八百谷俊昭様（岩国西RC）
- 会員数：24名（免除者：4名）
- 出席者：19名 欠席者：5名
- メイク：0名 出席率：86.36%

各会員各記念日(12月)

- 会員誕生日 久藤 孝仁
 堀越 賢二
 板場 英行
- 配偶者誕生日 野田 眞治
- 事業所創立 田中 幸俊

スマイルボックス

- 配偶者誕生日…堀越

幹事報告

幹事 山根 積

- ・4クラブ合同例会の御案内 瀬戸田RC
 日時 令和2年2月5日(水) 18時~20時
 場所 瀬戸田市民会館 多目的ホール
 登録料 8,000円
- ・G9IMの御案内
 日時 令和2年3月22日(日)
 場所 式典：しまなみ交流館
 懇親会：グリーンヒルホテル尾道
- ・竹原ロードレース大会に係る参加者へのもてなし

についての(依頼)

- 日時 令和2年2月2日(日)
- ・竹原商工会議所新年互礼会の御案内
 日時 令和2年1月6日(月)
- 場所 グリーンスカイホテル竹原

会長の時間

会長 宮本 和彦



くじ付き年賀はがきの誕生はがきは元々時候の挨拶を述べるものとして利用されていましたが、お年玉付き年賀はがきは「お年玉付き郵便はがき等の発売に関する法律」に基づいて、昭和24年12月1日に新たな試みとして発行されました。この「お年玉付

き年賀はがきを考案したのは、京都に住んでいた林正治氏。年賀はがき発行半年前の昭和24年6月「終戦後打ちひしがれた状態の中で通信が途絶えた。年賀状が復活すればお互いの消息がわかる。年賀状にお年玉を付け、さらに寄付金を加えれば夢もあり、社会福祉のためにもなる」と思いついたのがきっかけだそうです。当初は「面白い案だが日本は今疲弊して食べるものも食べられない時代。送った相手にくじが当たるなんて…」と時期尚早を訴える意見もありましたが、当時戦争がもたらした被害から郵便事業を復興させるためには莫大な資金が必要だったこともあり、世界で初めてのくじ付き郵便物という制度が創設されました。世界初のお年玉付き年賀はがきは、1億8千万枚が発行され、くじ景品の特等には高級ミシン(18本)、1等は純毛洋服生地

(360本)などと時代を物語っている景品となっています。

最初のお年玉付き年賀はがきは寄付金なし2円(3千万枚)と寄付金付き2円+1円(1億5千万枚)が発行されました。昭和24年の暮れの最初のお年玉付き年賀はがきの発売では、キャンペーンガールたちが街中で年賀はがきをアピールして販売を後押ししたそうです。以降、年賀はがきは国民の人気となり、ピーク時には42億枚を超える発行数を記録したこともありました。

追伸：明治6年に日本最初の郵便はがきが発行されると、簡単に相手に伝えられる年始の挨拶として郵便はがきが利用されるようになりました。

委員会報告

□会長エレクト 久藤孝仁(創立55周年羅東対応)
12月8日のクラブ創立55周年に羅東扶輪社より総勢14名来られます。私達が羅東を訪問した際には素晴らしい歓迎を受けていますのでそのお返しをしたいと思います。

8日の式典の前に町並散策・昼食をして親睦を図りたいと思います。9日には中国トラベルを利用して広島の方に観光に行きますのでお時間のある方はご同往ください。スケジュールが忙しいと思いますが、御協力宜しくお願い致します。

臨時理事会報告

□日時 令和元年11月28日(木)

□場所 ホテル大広苑

□出席者 6名

□議題

①創立55周年の件 承認
別紙資料配布

②職場例会及び親睦旅行決算の件 承認
一人当たり23,000円集金

ロータリー財団委員会担当例会

地区財団委員会 監査委員 八百谷俊昭様
(岩国西RC)



皆様こんにちは。ご紹介いただきました八百谷でございます。本日は同期のガバナー補佐の本庄さんから今月は財団月間ということでご依頼を頂きました。皆様にとって大変貴重なお時間を頂きましたが、財団委員は会員の皆様に少しでも財団についての理解を深めて頂くことが務めです。

ロータリー財団そのものは確かに奥が深いです。私も10年に近く関わっておりますが、未だによくわからないこともあります。同時にどんどんと変わりますので難しいです。ここ一、二年財団につきましては解釈についての相違点もあり、また去年から財団委員長も変わり新たな展開をスタートしています。ロータリー財団そのものは、ロータリーにとって切っても切れない存在です。是非関心を持っていただいて寄付するだけでなく使う方も頑張ってください。僅かではありますが、社会奉仕の実践になると思います。本日は30分の時間ですのでロータリー財団全般についてお話しさせていただきます。

◆ロータリー財団の定義

① ロータリー財団は会員より人道的及び教育的活動を支援する為の寄付を受け資金を分配する非営利団体(米国籍付け評価4年連続最高評価)

② 国際ロータリーとは同一の理念に基づき活動し一体である。しかし、寄付者への税制上の優遇措置を与えるために別組織としている。

◆ロータリー財団の歴史

1905年 ロータリークラブ誕生

1917年 アーチ・クランプ元RI会長の提唱
(基金として発足)

1923年 職業奉仕派と社会奉仕派との論争
(決議23-24)

1928年 ロータリー財団 設立

1947年 ポールハリス基金により本格的活動開始
(主に奨学金)

1983年 非営利財団法人格を取得(イリノイ州)
(日本国内と二重免税措置)

2015年 夢計画による新補助金制度スタート

◆ロータリー財団の使命

標語:「世界でよいことをしよう」

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成するようにする。

そして、博愛、慈愛、人道的か教育的目的をもつ効果的なプロジェクトに補助金を支給する。

◆ロータリー財団の基金は寄付は任意、基本的には個人寄付。各クラブの集金方法はクラブ一任年次基金。恒久基金。ポリオプラス基金。

使途指定寄付

- ①目標150^F以上/人で募金 →年次基金
- ②ポールハリスフェロー(千^F) →年次基金
- ③ベネファクター(千^F) →恒久基金
- ④ポリオプラス募金(目標35^F/人)
→ポリオプラス基金

◆ロータリー財団のシェアシステム

財団が2015年から運用を開始した善意の寄付の使途について開発した新システム

- ①年次基金(3年運用後)
 - 50%地区財団活動資金(DDF)
 - 50%国際財団活動資金(WF)
- ②恒久基金 →元金は使用せず運用益だけ地区資金と国際財団に還元

◆ロータリー財団のプログラム

①地区補助金

§人道的プロジェクトに地区が60万円を限度として支援する

§奨学生

②グローバル補助金(1万5000^F~10万^F)

§2ヶ国以上の共同事業を支援する

§使途は6項目の重点分野に限定される

§援助プログラム、奨学生、VTT

③ポリオプラス基金(ビルゲイツ財団)

④ロータリー平和センター

◆地区補助金の経緯について

①認定権限は夢計画以前は財団本部主導
→夢計画後は経費削減により地区に権限移譲

②認定判断基準が地区により差異

人道的と教育的縛りの解釈違い

③地区補助金未使用による繰越金の増大

④特別枠の新設と簡易申請でより身近な用途

19-21年度は災害支援、子ども食堂

◆地区補助金の申請について

(2710地区の地区補助金に関する指針)

- ①参加認定覚書の締結
- ②人道的なプロジェクトであること
- ③授与と受託の条件を満たすこと
- ④申請はオンラインにて申請
- ⑤支援金額は最大60万円まで

⑥最終終了報告書は2月までに

皆様に身近な財団になりたいと思っています。その為には財団について関心を持ってください。11月号のロータリーの友にも掲載されています。非常に分かりずらいと思いますが、社会奉仕の一環です。皆様に年150\$をお願いしています。約15,000円、決して大きな金額だとは私は思いません。ささやかなことですが、世界中で集まると世界で素晴らしいことが出来ます。少なくとも皆さんの出されたお金は社会還元されて良い方向に向いていると思います。どうかロータリー財団につきましてはロータリーと一体に関心を持っていただいて今後ともご協力を宜しくお願い致します。